

日本共産党を
6議席に伸ばし

国いいなりに市民負担増やし、^{無謀な}大型開発推進の市政から 憲法生かし暮らし・福祉第一の松戸市へ



小金 小金原を住みよい街に!

日本共産党松戸市議 (3期)

高木 健けん

プロフィール

1974年荒川区生まれ、常総学院高校卒、千葉工業大学二部(機械工学科)中退、ホビーショップ勤務。市議会議員3期(総務 財務常任委員)、小金原団地在住。

みなさんといっしょに実現

- 北小金駅南口階段屋根、北口エレベータ
- 小金原殿内交差点などをスクランブル化
- 幸田・中金杉の危険な6差路を改善

みなさんの声を政治に届けます

- 商店街支援充実や空き公有地の活用を
- 子ども医療費無料化を高校生まで

■主な活動地域・事務所

栗ヶ沢、小金原、根木内、小金、小金きよヶ丘、小金上総町、小金清志町、幸谷(武蔵野線北側)、ニツ木(武蔵野線東側)、ニツ木二葉町、平賀、久保平賀、東平賀、殿平賀、幸田、中金杉、大金平、大谷口、新松戸東

◆事務所：小金原4-11-29 ☎047-309-2651

「国民健康保険料と介護保険料の支払いでアップアップです…」(日本共産党のアンケートに寄せられた声) 今度の市議選で日本共産党を伸ばして、こうした市民の痛みを寄り添う市政をつくりましょう。

ごいっしょにつくりましょう! 子育て安心の松戸市

- 0歳から5歳まで預けられる認可保育所と児童館増設を
- 学校給食の無料化、地元食材を優先して給食に使用を
- 老朽化校舎・体育館の緊急修繕と、トイレの洋式化を



老後も安心の松戸市



- 条例提案で国民健康保険料の一世帯1万円の引き下げを
- 介護職員の処遇を改善、年金で入れる特養ホーム増設を
- 年金引き下げやめ、介護保険料・利用料の軽減を
- 待ち時間の短縮など、利用しやすい新市立病院に

災害に強い松戸市

- 公共施設の耐震化急ぎ、すべての学校に防災倉庫を
- いざという時に避難所となる体育館にエアコンを
- 水害地域に大型貯留槽・池を



市民で賑わう松戸市

- 走り始めたコミュニティバスを13の交通不便地域をはじめ、市内各地に
- 業者も市民もにっこのリフォーム助成制度の拡充を
- 大型店呼び込み型でなく、地元商店街支援と直接融資制度の復活・充実を

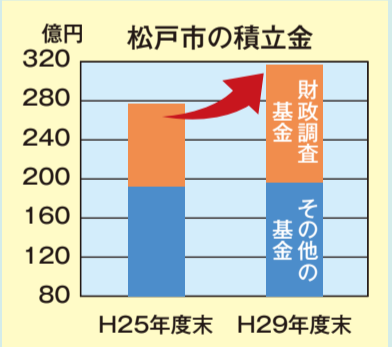
無謀な大型開発を見直し、ため込んだお金は市民のために

住民負担増でため込んだ積立金は317億円

松戸市の各種基金の合計は317億円で4年前より44億円増。そのうち自由に使える「財政調整基金」も4年前と比べて37億円増やして121億円に。国民健康保険料の一世帯1万円引き下げは「財政調整基金」の7%以下、コミュニティバスの1路線増設は0.3%で実現できます。

無謀な大型開発は市民目線で見直しを

矢切耕地の自然を壊す開発に60億円、見通しのない新松戸駅東口開発に200億円などなど。住民不在の無謀な大型開発を市民目線で見直してこそ、ため込んだお金を市民の暮らしに生かすことができます。



悪政にキッパリ対決の論陣、地域の声に寄り添う

- 市民税や国民健康保険料の滞納に対して、松戸市が無慈悲に年金や子供手当を差し押さえた時、高木健市議は議会質問で、裁判判例や他の自治体の対応も具体的に示し、差し押さえ止めよと迫ると、市は反論できませんでした。
- 幸田・中金杉の危険な6差路の改善は、住民の長年の願いでした。高木健市議は町会関係者ら住民と市役所関係部局、県警立会いのもとで現地調査を実現し、改善させました。以前にも小金原の通内交差点の信号設置も、同様に実現しました。



小金原殿内交差点現地調査

野党共闘と日本共産党の躍進で 来夏の参院選でアベ政権倒して

比例は日本共産党



党千葉原副委員長
しいば かずゆき

行くぞ!千葉から参院へ



党千葉原女性部長
浅野 ふみ子

アベ9条改憲ストップ!
消費税10%への増税ストップ!
再稼働ストップ!原発ゼロへ!

日本共産党の躍進でアベ政権に松戸から審判を!

まつど民報

2018年10・11月号外 日本共産党の活動と見解を紹介します。

共産党松戸・鎌ヶ谷

検索

日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区委員会 〒270-2252 松戸市千駄堀1810-2 TEL047-349-1544